

市制 20 周年記念



20 年後に 残したい 二見町のもの



二見浦小学校

令和 6 年度 3 年生の取組

二見町を探検しよう

5月中旬に、光の街地区や溝口地区、茶屋地区、6月には荘地区へ町探検に出かけました。自分たちの地域には、何が



町探検の様子

あるのか、どのように利用されているのかを探しながら歩きました。これまでに行ったことのある場所のよさを新たに発見したり、疑問を持ったりと、さまざまな感想を持って帰ってきました。

毎回の町探検後は、見つけたことや感じたことなどを思い出し、全体で共有しました。また、それぞれの学級内で3つのグループに分かれ、各グループで、さらに調べたいことを話し合いました。

20年後に残したい二見町のもの

◎古くからの歴史あるところ

～夫婦岩、賓日館、興玉神社など～

賓日館は、国指定の重要文化財で、100年以上前に建てられた古い建物です。明治時代、伊勢神宮を参拝する人の休憩場所や宿泊施設でした。

二見町では、2月から3月にかけて「おひなさまめぐり」があり、子どもたちも多く参加しています。立派なお雛様が飾られているのを見に行って賓日館に興味を持つ児童もいました。賓日館の歴史を調べた児童は、かなり昔の建物なのに、きれいに保存されていることに驚き、これからもずっと残していきたいと考えました。

また、夫婦岩や興玉神社も残したいものとして挙げられました。

◎二見自慢の美味しいもの

二見には、美味しいものがたくさんあります。その中でも、残していきたいものとして、「岩戸の塩」や、「塩羊羹」、「酒饅頭」など古くからの和菓子、練り物、町中華などが挙げられました。また、新しくできた喫茶店の名前も挙げられました。

二見興玉神社の境内に新しくできた喫茶店に行き、店長さんにインタビューした児童は、「観光に来たたくさんの人に喜んでもらいたい。」という店長さんの思いを聞くことで、これからもお客さんのことを考えてくれる喫茶店を残していきたいと考えたようでした。

二見町のじまんできるところを発表したいな。

二見町にはいいところがたくさんあることに気づいた。



発表準備をする子どもたち

◎観光客でにぎわう場所

二見町には、夫婦岩の他にも観光客でにぎわう場所があります。その中の一つが伊勢シーパラダイスです。



みんなに調べたことを発表する子どもたち

伊勢シーパラダイスは、たくさんの生き物と触れ合うことができる地域にある水族館です。子どもたちは、遠足で訪れたことがあり、とても身近な場所です。

職員の方にインタビューした児童は、訪れた人が楽しめるためのイベントが企画されていることを知り、さらに興味を持ったようでした。また、身近に生き物と触れ合えて、子どもから大人まで楽しめる場所を残していきたいと感じ、みんなにその思いを伝えていました。